

(案)

かぞくようちようさひよう えー
家族用調査票 (A2)しょう しゃ じ き そ ちようさひよう えー かぞくよう
障がい者(児)基礎調査票 A2 (家族用)

(お答えいただく前に)

この調査票(A2)は、障がいのある方のご家族の方がお答えください。

この調査はお名前を書く必要はありません。個人の秘密は守られますのでご安心してお答えください。

お答えになりたくないことは、無理にお答えにならなくても結構です。

この調査は平成 年 月 日現在の状況でお答えください。

わからないことがありましたら、こちらまでお問い合わせください

おおさか し ぶく し きょく しょう しゃ し さく ぶ しょう ぶく し か たんとう もり こやま
大阪市福祉局 障がい者施策部 障がい福祉課 (担当: 森・小山)でんわ
電話 06 - 6208 - 8071 ファックス 06 - 6202 - 6962

おおさか し けんこう きょく けんこう すいしん ぶ けんこう ところの けんこう センター (担当: 安田)

でんわ
電話 06 - 6922 - 8520 ファックス 06 - 6922 - 8526

この調査票で「あなた」とは宛て名の方のご家族の方のことで

この調査票で「障がいのある方」とは、本郵送物の宛て名の方です

1 あなたのお住まいや性別などについておたずねします。

問1 あなたの性別はどちらですか。あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 男

2. 女

問2 あなたの満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問3 障がいのある方との続柄についておたずねします。

あなたは、障がいのある方からみて、次のうちどなたにあたりますか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 親

2. 子

3. きょうだい

4. 配偶者（夫または妻）

5. その他の親族など

問4 あなたの健康状態についておたずねします。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 健康（特に体調が優れないところはない）

2. 入院や通院はしていないが、体調が優れない

3. 通院中

4. 入院中

とい 問5 あなたの就労状況についておたずねします。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 会社などで正社員で働いている、または自営業をしている
2. 会社などでパートやアルバイトで働いている
3. 自宅などで内職をしている
4. 無職

とい 問6 障がいのある方は現在、どちらにお住まいですか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

ただし、障がいのある方が現在施設に入所されている場合は、入所する前に住まれていた区を選んでください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 北区 | 2. 都島区 | 3. 福島区 | 4. 此花区 |
| 5. 中央区 | 6. 西区 | 7. 港区 | 8. 大正区 |
| 9. 天王寺区 | 10. 浪速区 | 11. 西淀川区 | 12. 淀川区 |
| 13. 東淀川区 | 14. 東成区 | 15. 生野区 | 16. 旭区 |
| 17. 城東区 | 18. 鶴見区 | 19. 阿倍野区 | 20. 住之江区 |
| 21. 住吉区 | 22. 東住吉区 | 23. 平野区 | 24. 西成区 |

とい 問7 障がいのある方の満年齢はおいくつですか。次の にお書きください。

さい
歳

問8 障がいのある方の障がいは、次のうちどれにあてはまりますか。

あてはまる番号すべてに をつけてください。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 身体障がい | 2. 知的障がい |
| 3. 精神障がい | 4. 発達障がい 1 |
| 5. 高次脳機能障がい 2 | 6. 難病 3 |

- 1 発達障がい・・・自閉症、アスペルガー症候群、その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がい、その他のこれに類する脳機能障がいであって、その症状が通常低年齢において発現するものを言います。
- 2 高次脳機能障がい・・・頭部の病気や事故により脳に損傷を受け、その後遺症として、記憶・意思・感情などの高度な脳の働きに障がいが見られる状態を言います。
- 3 難病・・・治療方法が確立していない疾病その他の特殊の疾病で厚生労働省が定める332疾病を言います。

問9 障がいのある方の障がい者手帳の種類・等級は、次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに をつけてください。

1. 身体障がい者手帳1級
2. 身体障がい者手帳2級
3. 身体障がい者手帳3級
4. 身体障がい者手帳4級
5. 身体障がい者手帳5級
6. 身体障がい者手帳6級
7. 療育手帳A
8. 療育手帳B1
9. 療育手帳B2
10. 精神障がい者保健福祉手帳1級
11. 精神障がい者保健福祉手帳2級
12. 精神障がい者保健福祉手帳3級
13. 持っていない

とい
問10

身体障がい者手帳をお持ちの方の家族の方におたずねします。

障がいのある方の障がいの種類（部位）は次のうちどれですか。

あてはまる番号すべてに まる をつけてください。

1. 視覚障がい（目が不自由）
2. 聴覚障がい・平衡機能障がい（耳が不自由）
3. 音声・言語・そしゃく機能障がい（声が出ない、ものがかめない）
4. 肢体不自由（手や足が不自由）
5. 内部障がい（心臓）
6. 内部障がい（腎臓）
7. 内部障がい（呼吸器）
8. 内部障がい（ぼうこう又は直腸）
9. 内部障がい（小腸）
10. 内部障がい（免疫機能障がい）
11. 内部障がい（肝臓）

とい
問11

障がいのある方は自立支援医療（精神通院）を受給されていますか。

あてはまる番号に 1つだけ まる をつけてください。

1. 受給している
2. 受給していない

2 介助の状況についておたずねします。

問12 現在、障がいのある方は、どなたと同居していますか。

あてはまる番号に1つだけをつけてください。

1. 家族などの親族と同居
2. グループホームなどで家族以外と同居
(週末や年末などに実家に戻って、親族と過ごすこともある)
3. グループホームなどで家族以外と同居
(週末や年末などに実家に戻ることはない)
4. 同居していない(単身で生活している)

問13 障がいのある方は普段、日中の時間をどのように過ごしていますか。

あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、支援学校、大学などに通っている
2. 一般企業、自営業、在宅勤務などで働いている
3. 通所事業など障がい福祉に関するサービスなどを利用している
4. 趣味、スポーツ、レクリエーションなどの活動をしている
5. 地域活動、ボランティア活動などに参加している
6. ほとんど外出せずに、家にいることが多い(在宅勤務している方は除く)
7. 病院に入院している
8. 施設に入所している
9. その他()

問14 あなたが、^{しょう}障がいのある方に^{かた}介助していることは何ですか。

あてはまる番号すべてに^{ばんごう}をつけてください。

1. ^{がいしゅつ}外出する時の^{とき}介助
2. ^{にゅうよく}入浴する時の^{とき}介助
3. ^{しょくじ}食事の^{かいじょ}介助
4. ^{はいせつ}排泄の^{かいじょ}介助
5. ^{きが}着替えの^{かいじょ}介助
6. ^{ちょうり}調理・^{そうじ}掃除・^{せんたく}洗濯などの^{しえん}支援
7. ^{つういんさき}通院先での^{かいじょ}介助
8. ^{にゅういんさき}入院先での^{かいじょ}介助
9. ^{しえん}コミュニケーション支援
10. ^{みまも}見守り、^{こえ}声かけ
11. その他 ()
12. ^{かいじょ}介助をしていない、^{かいじょ}介助の^{ひつよう}必要がない

問15

あなたは、^{しょう}障^がいのある方^{かた}を^{かいじょ}介助するうえで^{こま}困っていることはありますか。

あてはまる番号すべてに ^{まる}をつけてください。

1. ^{つうしょさき}通所先などへの^{おく むか}送り迎えがたいへん
2. ^{けいざいてき}経済的なこと
3. ^{ほか ようじ}他の用事をする^{じかん}時間がない
4. ^{そうだん}相談をする相手^{あいて}がいなく、または^{そうだん}相談しにくい
5. ^{どうきょ}同居している^{ほか}他の^{こうれいしゃ}高齢者・^{しょう}障^がいのある方^{かた}・^{にゅうようじ}乳幼児などの^{せわ}世話
6. ^{びょうき}病気・^{こうれい}高齢などで^{けんこう}健康・^{たいりょく}体力が^{ふあん}不安
7. ^{せいしんてき}ストレスなどの^{ふたん}精神的な負担が^{おお}大きく、^{かいじょ}介助ができない
8. ^{かいじょ}いつまで介助できるかが^{ふあん}不安
9. ^{しょう}障^がいや^{びょうき}病気に対する^{たい}情報の^{じょうほう}不足^{ふそく}
10. ^たその他 ()
11. ^{とく}特にない

^{ぜんもん}前問 ^{いじょうまる}で2つ以上 ^{かた}をつけた方におたずねします。

^{おも}主なものはどれですか。

^{ぜんもん}前問で ^{まる}をつけた番号のうち 1つだけ ^{つぎ}次の ^かにお書きください。

3 相談先や情報の入手についておたずねします。

問16 あなたが普段、相談をしている人はどなたですか。

あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. その他 ()
11. 相談相手がいない

前問で2つ以上をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。

前問でつけた番号のうち1つだけ次の にお書きください。

問17

あなたが災害時などの緊急時に協力を求めることができる相手はどなたで

すか。あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. 家族や親族
2. 友人・知人・職場の同僚
3. 近所の人・地域の人
4. 区役所・保健福祉センターの職員
5. 保育所・幼稚園・学校の職員
6. 医療機関の職員
7. 福祉サービス事業所などの職員
8. 相談支援事業所・相談機関の職員
9. 障がい者団体や家族会の人
10. その他 ()
11. 協力を求めることができる相手がない

前問で2つ以上をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。

前問でつけた番号のうち1つだけ次の にお書きください。

とい
問18

あなたが、^{しょう}障^{かた}がいのある方^{かいじょ}を介助できない時^{とき}はどのようにしていますか。

あてはまる番号すべてに^{ばんごう} ^{まる}をつけてください。

1. ^{どうきょ}同居している^{かぞく}家族や^{しんぞく}親族に^{かいじょ}介助をたのむ
2. ^{どうきょ}同居していない^{かぞく}家族や^{しんぞく}親族に^{かいじょ}介助をたのむ
3. ^{たんきにゅうしょ}短期入所（^{りょう}ショートステイ）を利用する
4. ^{きょたくかいご}ホームヘルプ（^{りょう}居宅介護など）を利用する
5. ^{つうしょ}通所している^{じぎょうしょ}事業所などの^{しょくいん}職員にたのむ
6. ^{そうだんしえんじぎょうしょ}相談支援事業所にたのむ
7. ^{ゆうじん}友人・^{ちじん}知人・^{きんじょ}近所の^{ひと}人に^{かいじょ}介助をたのむ
8. ^{かいじょ}ボランティアに介助をたのむ
9. その他（)
10. ^{あいて}たのめる相手がい

^{ぜんもん}前問 ^{いじょうまる}で2つ以上 ^{かた}をつけた方におたずねします。

^{おも}主なものはどれですか。

^{ぜんもん}前問で ^{まる}をつけた^{ばんごう}番号のうち 1つだけ^{つぎ}次の ^かにお書きください。

4 障がい者施策全般のことなどについておたずねします。

問19 あなたは、家族の立場からみて、障がいのある方が、障がいを理由に不快（差別）や不便さを感じていると思った時はどんな時ですか。

あてはまる番号すべてに をつけてください。

また、つけた次の欄に、具体的な事例を書いてください。

1. 教育を受ける時

(具体例:)

2. 働こうとした時、働いている時

(具体例:)

3. 趣味・スポーツなどの活動をする時

(具体例:)

4. 公共交通機関を利用する時

(具体例:)

5. 公共施設（建物・道路・公園など）などを利用する時

(具体例:)

6. 福祉サービスを利用する時

(具体例:)

7. 医療機関を利用する時

(具体例:)

8. 必要な情報を探したり情報提供を受ける時

(具体例:)

9. 住宅の購入または住宅に入居する時

(具体例:)

10. 政治活動や選挙に参加する時

(具体例:)

11. 家族や周囲の人の理解を得ようとする時

(具体例:)

12. 買物や外食などをする時

(具体例:)

13. その他

(具体例:)

14. 特にない

ぜんもん 前問 で 2 つ以上 をつけた方におたずねします。

おも 主なものはどれですか。

ぜんもん 前問で をつけた番号のうち 1 つだけ次の にお書きください。

とい 問20 障がい^{しょうがい}を理由^{りゆう}とした差別^{さべつ}や偏見^{へんけん}をなくすためには、どのようなことが必要^{ひつよう}だと思^{おも}いますか。ご自由^{じゆう}にお書きください。

とい 問21 あなたが地震^{じしん}や台風^{たいふう}などの災害^{さいがい}時に必要^{ひつよう}と思うことは、次^{つぎ}のうちどれですか。
あてはまる番号^{ばんごう}すべてに をつけてください。

1. 障がい^{しょうがい}に応じた情報^{あうじょうほう}提供^{ていきょう}
2. 安全^{あんぜん}な場所^{ばしょ}（避難所^{ひなんじょ}など）への誘導^{ゆうどう}や介助^{かいじょ}などの支援^{しえん}
3. 避難所^{ひなんじょ}の建物^{たてもの}・設備^{せつび}などの整備^{せいび}
4. 避難所^{ひなんじょ}での介護^{かいご}やコミュニケーション^{かみゆにけいしょん}などの人的支援^{じんてきしえん}
5. 障がい^{しょうがい}のある人^{ひと}を対象^{たいしょう}とした避難所^{ひなんじょ}の確保^{かくほ}
6. 医療的^{いりょうてき}ケアの充実^{じゅうじつ}と医薬品^{いやくひん}などの提供^{ていきょう}
7. その他（ ）
8. 特^{とく}にない

ぜんもん 前問 で 2 つ以上 をつけた方におたずねします。

おも 主なものはどれですか。

ぜんもん 前問で をつけた番号のうち 1 つだけ次の にお書きください。

とい
問22

あなたが障がい者施策全般について望むことは何ですか。
あてはまる番号すべてにをつけてください。

1. ホームヘルプサービスの充実
2. 日中活動の場の充実
3. ショートステイサービスの充実
4. グループホームの充実
5. 相談支援体制の充実
6. 障がい福祉サービスの利用者負担の軽減
7. 地域移行支援（ 1 ）の充実
8. 就労支援の充実
9. 所得の保障
10. 交通バリアフリーなどの福祉のまちづくりに基づく環境整備
11. 暮らしやすい住宅の整備
12. 保健・医療・リハビリテーションの充実
13. 障がいの特性に配慮した情報提供の充実
14. 外出時の支援の充実
15. 趣味・余暇活動の場の確保
16. 高齢障がい者支援の充実
17. 夜間・休日・緊急時の連絡・相談支援体制の確保
18. 地域での見守り体制の充実
19. 障がいに対する理解を深めるための啓発・広報の充実
20. 成年後見制度などの権利擁護の充実
21. 災害時などの緊急時の防災対策
22. その他（ ）
23. 特にない

- 1 地域移行支援・・・施設や病院を出て、自分の住みたいところで暮らすための支援です。

前問 で2つ以上 をつけた方におたずねします。

主なものはどれですか。

前問で をつけた番号のうち1つだけ次の にお書きください。

とい しょう しゃし さくぜんばん いけん じゅう か
問23 障がい者施策全般についてご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。



きょうりょく
ご協力ありがとうございました。

ほんにんようちょうさひょう えー へんそうようふうとう い
「本人用調査票」(A1)もいっしょに返送用封筒に入れて、

きって は へいせい ねん がつ にち い
切手を貼らずに平成 年 月 日 ()までにポストにお入れください。